

進むべきACPの方向

多死社会と人生100年時代を迎える今、医療・介護従事者には、利用者一人ひとりの生き方を深く考え、希望に沿った人生の最終段階を実現する関わりが強く求められています。

普段より病院医療と在宅医療をされ、どちらの「ACP」についても造詣のある高山先生のお話を聞き、利用者の「ものがたり」から紡ぐ「ACP」を学びましょう。

2025年

12/20 (土)

⌚ 14時～16時 (開場 13時30分)

📍 周南総合庁舎 さくらホール
(〒745-0004 周南市毛利町2丁目38)

👤 定員 170名 (参加無料)

講演 14:00～15:00

地域包括ケアにおける多職種連携とACPの取り組み

沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科 副部長

高山 義浩 先生

[講師プロフィール]

東京大学医学部保健学科、山口大学医学部医学科卒
九州医療センター、九州大学病院にて初期臨床研修後、2004年より長野県の佐久総合病院にて
総合診療と在宅医療を学ぶ。厚生労働省勤務を経て、2010年より沖縄県立中部病院において
感染症診療に従事。また、同院に地域ケア科を立ち上げ、主として急性期や終末期の在宅医療に
取り組んでいる。

厚生労働省人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業検討委員
内閣府規制改革推進会議専門委員、日本医師会総合政策研究機構客員研究員、沖縄大学客員教授
著書に『地域医療と暮らしのゆくえ 超高齢社会をともに生きる』(医学書院、2016年)
『高齢者の暮らしを守る 在宅感染症診療』(日本医事新報社、2020年)など



ディスカッション 15:15～16:00

あ・うんネット周南 看取り・ACP支援ワーキングメンバーによるディスカッション

お申し込み

右のQRコードを読み取りフォームからお申込みください

締切 12/10 (水)

※ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、本研修会に伴う連絡や問合せ等にのみ使用いたします。

お問合せ先

徳山医師会在宅支援部 TEL (0834) 27-4828
〒745-8510 周南市東山町6-28

